

情報パック

◇「エールでまな防災」東濃信用金庫は、多治見市虎溪山町のとうしん学びの丘エールで行った。参加者は体験を通じて防災について学んだ。



同施設のオープン10周年記念事業で、家族連れら約400人が参加した。避難所に設置される段ボールベッドの使い心地の体験「写真」、調理器具を使わない防災クッキングも行われた。

段ボールベッドに横になってみた、中学2年の須見寿裕さん(13)。「御嵩町」は「普通のベッドよりは硬いけれど、床に直接寝るよりは安心して寝られそう」と話していた。